

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム和楽の家久米

## 目標達成計画

作成日: 平成 22 年 4 月 19 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	日常的な外出の支援	一人ひとりの希望に沿って、普段も本人の希望を把握し、家族や地域の人と協力し支援する。	・毎月定期的に外出の計画を立てて、レンタカーで外出支援する。 ・出来る範囲で希望の場所へ外出支援する。	12ヶ月
2	53	共用空間における一人ひとりの居場所づくり	共用空間の中でも、独りの時間が持てたり、気の合った入居者様同士で語らい、自由に過ごせる空間づくりをする。	冬は和室にこたつをしたりテレビを置き、共用の空間として自由に横になってくつろげる空間を提供する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。